

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】令和5年8月23日(2023.8.23)

【国際公開番号】WO2020/168103
 【公表番号】特表2022-520590(P2022-520590A)
 【公表日】令和4年3月31日(2022.3.31)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-057
 【出願番号】特願2021-547299(P2021-547299)
 【国際特許分類】

10

H 0 4 W 8 / 3 0 (2 0 0 9 . 0 1)
 H 0 4 W 7 2 / 2 0 (2 0 2 3 . 0 1)
 H 0 4 W 7 4 / 0 8 (2 0 0 9 . 0 1)
 H 0 4 W 1 6 / 2 8 (2 0 0 9 . 0 1)
 H 0 4 W 7 2 / 2 3 (2 0 2 3 . 0 1)
 H 0 4 W 5 6 / 0 0 (2 0 0 9 . 0 1)
 H 0 4 W 2 8 / 0 4 (2 0 0 9 . 0 1)

【 F I 】

H 0 4 W 8 / 3 0
 H 0 4 W 7 2 / 0 4 1 3 6
 H 0 4 W 7 4 / 0 8
 H 0 4 W 1 6 / 2 8
 H 0 4 W 7 2 / 1 4
 H 0 4 W 5 6 / 0 0 1 3 0
 H 0 4 W 2 8 / 0 4 1 1 0

20

【手続補正書】

【提出日】令和5年8月15日(2023.8.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

30

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ビーム障害回復(BFR)のための無線送受信ユニット(WTRU)によって実行される方法であって、

サービングセルとの送信または受信に関連付けられるビーム障害を検出することと、
 一連のビームに対応する一連の基準信号を示す情報を受信することと、

1つまたは複数の測定に基づいて前記一連の基準信号のサブセットを示す情報を判定することと、

40

プリアンプルおよびペイロードを含む第1のメッセージを送信することであって、前記ペイロードは、前記基準信号のサブセットにおけるそれぞれの基準信号のインデックスを含む、ことと、

第2のメッセージを受信することであって、前記第2のメッセージは、前記第1のメッセージに対するランダムアクセス(RA)応答であり、前記第2のメッセージは、前記WTRUのセル無線ネットワーク-時識別子(C-RNTI)を含み、前記第2のメッセージにC-RNTIを含むことは、ビーム障害回復が成功したことを示す、ことと
 を備える方法。

【請求項2】

50

前記基準信号は、同期信号ブロック (SSB) またはチャネル状態情報基準信号 (CSI-RS) である、請求項 1 の方法。

【請求項 3】

前記第 2 のメッセージは、好ましいサブセットのビームの上で監視される、請求項 1 の方法。

【請求項 4】

前記第 2 のメッセージは、RA-RNTI でスクランブルされる物理ダウンリンク制御チャネルに関連付けられる、請求項 1 の方法。

【請求項 5】

前記第 1 のメッセージは、前記サービングセルの上での前記ビーム障害の検出に基づいて送信される、請求項 1 の方法。 10

【請求項 6】

しきい値を満たす前記 1 つまたは複数の測定にさらに基づく場合、前記一連の基準信号のサブセットを判定することを備え、前記 1 つまたは複数の測定は、信号品質に関連する、請求項 1 の方法。

【請求項 7】

前記第 2 のメッセージについてのフィードバックメッセージをフィードバックリソースの上で送信することをさらに含み、前記第 2 のメッセージは、前記フィードバックリソースのインディケーションをさらに含む、請求項 1 の方法。

【請求項 8】 20

無線送受信ユニット (WTRU) であって、

送受信機に動作可能なように接続されたプロセッサを備え、

前記プロセッサおよび前記送受信機は、サービングセルとの送信または受信に関連付けられるビーム障害を検出するように構成され、

前記プロセッサおよび前記送受信機は、一連のビームに対応する一連の基準信号を示す情報を受信するように構成され、

前記プロセッサおよび前記送受信機は、1 つまたは複数の測定に基づいて前記一連の基準信号のサブセットを示す情報を判定するように構成され、

前記プロセッサおよび前記送受信機は、プリアンブルおよびペイロードを含む第 1 のメッセージを送信するように構成され、前記ペイロードは、前記基準信号のサブセットにおけるそれぞれの基準信号のインデックスを含み、 30

前記プロセッサおよび前記送受信機は、第 2 のメッセージを受信するように構成され、前記第 2 のメッセージは、前記第 1 のメッセージに対するランダムアクセス (RA) 応答であり、前記第 2 のメッセージは、前記 WTRU のセル無線ネットワーク時識別子 (C-RNTI) を含み、前記第 2 のメッセージに C-RNTI を含むことは、ビーム障害回復が成功したことを示す

WTRU。

【請求項 9】

前記基準信号は、同期信号ブロック (SSB) またはチャネル状態情報基準信号 (CSI-RS) である、請求項 8 の WTRU。 40

【請求項 10】

前記第 2 のメッセージは、好ましいサブセットのビームの上で監視される、請求項 8 の WTRU。

【請求項 11】

前記第 2 のメッセージは、RA-RNTI でスクランブルされる物理ダウンリンク制御チャネルに関連付けられる、請求項 8 の WTRU。

【請求項 12】

前記第 1 のメッセージは、前記サービングセルの上での前記ビーム障害の検出に基づいて送信される、請求項 8 の WTRU。

【請求項 13】 50

しきい値を満たす前記 1 つまたは複数の測定にさらに基づく場合、前記プロセッサおよび前記送受信機は、前記一連の基準信号のサブセットを判定するように構成され、前記 1 つまたは複数の測定は、信号品質に関連する、請求項 8 の W T R U。

【請求項 1 4】

前記プロセッサおよび前記送受信機は、前記第 2 のメッセージについてのフィードバックメッセージをフィードバックリソースの上で送信するように構成され、前記第 2 のメッセージは、前記フィードバックリソースのインディケーションをさらに含む、請求項 8 の W T R U。

10

20

30

40

50